

(別紙)

## 令和5年度デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所等支援事業 事業報告書

自治体名

東京都

### 【基本情報】

フリガナ	トクテイエイリカドウホウシントキヨウリツエンセンター
法人名	特定非営利活動法人東京自立支援支援センター
フリガナ	スマイルモード
事業所名	スマイルともにー2
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）	
放課後等デイサービス	
職員数（常勤換算数）【「全職員の月間勤務時間数」／「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休・休職は除く）】	6.4人
ICT機器等導入完了日	令和5年10月1日

※行・列の追加は行わないでください。

### （1）モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行ってい
職員間の情報伝達・情報共有	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行ってい
請求業務	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行ってい
勤怠管理	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行ってい
シフト表作成	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行ってい
給与業務	部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行ってい

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

- ①ICT機器等を導入していない（紙のみで対応）
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している（紙とICT機器等で対応）
- ③ICT機器等を導入・活用している（全てICT機器等で対応）

### （2）モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台数	備考
⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト	③業務の統合化	カイボケ	1	

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

- ・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
- ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト
- ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター

なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次のなかから特に該当する番号を選択してください。

- ①作業の迅速化（支援記録の作成など）
- ②情報の共有化（職員間の情報伝達・情報共有など）
- ③業務の統合化（請求業務、勤怠管理・シフト表作成・給与業務など）
- ④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの平均処理時間 (A×12)	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	7人	200 件	2,400 件	5 分	200 時間	29 時間	
③請求業務	3人	29 件	348 件	20 分	116 時間	39 時間	
⑦その他	1人	3 件	36 件	60 分	36 時間	36 時間	放課後等デイサービス計画作成
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
		232 件	2,784 件	85 分	352 時間	#DIV/0!	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1> A. ひと月当たり発生件数の算出方法

延べ利用者数より算出

<※2> C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

実際の業務時間を複数回計測

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの平均処理時間 (A×12)	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	7人	200 件	2,400 件	3 分	120 時間	17 時間	
③請求業務	3人	29 件	348 件	4 分	23 時間	8 時間	
⑦その他	1人	3 件	36 件	30 分	18 時間	18 時間	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
			0 件		0 時間	#DIV/0!	
		232 件	2,784 件	37 分	161 時間	#DIV/0!	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1> A. ひと月当たり発生件数の算出方法

延べ利用者数より算出

<※2> C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

実際の業務時間を複数回計測

年間業務時間削減率 (%)

54.2%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
	0 ページ	0 ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
	0 ページ	0 ページ

年間作成文書量削減率 (%)

#DIV/0!

(4) ICT機器等の導入効果

①事業所におけるICT機器等導入の推進方法

主に請求業務の負担軽減を目標とし、内部で検討、試用を経て法人内の会議に上申

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。

また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦労した点がありましたら、その点も記載してください。

②ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果	
<input type="checkbox"/> 1 支援記録の作成に要する時間が減った。	
<input type="checkbox"/> 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。	
<input type="checkbox"/> 3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。	
<input type="checkbox"/> 4 利用者の情報を一元管理できるようになった。	
<input type="checkbox"/> 5 その他の効果があった。	
<input type="checkbox"/> 6 効果がなかった。	

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 支援記録の作成に要する時間が減った。	
<input checked="" type="checkbox"/> 2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。	
<input checked="" type="checkbox"/> 3 利用者の情報を一元管理できるようになった。	
<input checked="" type="checkbox"/> 4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。	
<input type="checkbox"/> 5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。	
<input checked="" type="checkbox"/> 6 その他の効果があった。	
<input type="checkbox"/> 7 効果がなかった。	

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

支援に関する印刷物が半減し、紙代・インク代の節約の他、格納スペースの圧縮も可能となった。

③ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

- ・請求業務に関する業務時間の大幅な短縮
- ・請求業務が簡素化したことにより、請求業務を担当できる職員が増えた。また、返戻がなくなった
- ・機能をカスタマイズできるため、端末1台でできることが増えた
- ・自己負担、おやつ代、工作材料費などの請求をまとめることができ、さらに口座引き落としも可能なため現金のやり取りがなくなる（現在手続き中）

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

- ・請求業務を行っていたリーダー職が現場支援に入り、支援の質の向上を目指す
- ・ゆとりを持った準備や後片付けができるため、より万全の体制での迎え入れが可能

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減	無
-------------------	---

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※1）	
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。